

平成22年度
私立学校10年経験者 中学高等学校夏期研修会
(東 日 本)
実 施 案 内

主催 財団法人日本私学教育研究所
 後援 日本私立中学高等学校連合会

— はじめに —

私立学校は、それぞれが「建学の精神」を掲げて独自・個別の教育理念の実現を目指しています。そのための教員研修も各学校毎に特色をもって実施されるのが原則とされます。更に私立学校は、社会の急速な変化の中において求められる知識・能力の変容に対する研修が必須であり、同時に私学としての共通性に着目した研修が不可欠です。

本研究所では、私学独自の各種研修を長年にわたり実施し、平成3年度からは、私学教員として基礎的な資質・能力を養い、生涯研修のスタートとしての私立学校初任者研修を実施してきました。さらに、平成15年度からは、個々の教員の能力・資質のさらなる向上を目指した私立学校10年経験者研修会を実施し、毎年数多くの私学の先生方にご参加いただいております。

今回の10年経験者研修は、中堅教員としての意識向上、さらなる充実を目指すために、4つのテーマの講習内容を企画いたしました。まず、最初にOECDのPISAテストの結果等で関心が高まっている学力観、学習評価の在り方及び学校評価など、これからの中堅教員としてリードして頂きたい項目について学びます。次に、生徒指導の今日的課題として「情報モラルやケータイの指導」について講義とワークショップを交えて学びます。3つめは、学校安全、事故対応、学校危機管理など、保護者対応なども含めてこの分野の専門家から学び、ワークショップで理解を深めます。4つめは、急激に変化する子どもたちを理解し対応するため、「カウンセリングマインドと学校教育相談」を実習を中心にして受講します。2泊3日の短い研修ではありますが、同年代の教員が交流することによって、今後の私立学校をリードするための知識能力が身につけられ、明日の活力が得られる研修会を目指しております。ぜひ、対象の先生方、ご参加ください。

会 期 平成22年8月3日（火）～8月5日（木）の3日間

会 場 海外職業訓練協会研修センター（O.V.T.A：オブタ）

千葉市美浜区ひび野1-1 TEL 043-276-0211（代表）

対 象 者 平成21年度現在、10年を標準とする本務教員在職者および学校長が推薦する者

募集人員 私立学校、中学校・高等学校・中等教育学校教員 60名

実施日程

| 第1日目 | 12:00 | 13:00 | 13:30 | 17:00 | 17:30 | 19:30 |
|-------------|---------------------------------|---------|-------|-----------------------------------|---------|-------------|
| 8月3日 (火) | | 受付 | 開会式 | 研修1 新しい学力観と評価のあり方および学校評価 講義 | ワークショップ | 休憩 教育懇談会 |
| 第2日目 | 9:00 | 12:30 | 13:30 | 17:00 | | |
| 8月4日 (水) | 研修2 生徒指導の今日的課題 講義 | ワークショップ | 昼食 | 研修3 事例に学ぶ学校危機管理 講義 | ワークショップ | |
| 第3日目 | 9:00 | 13:00 | 14:00 | 15:30 | 16:00 | |
| 8月5日 (木) | 研修4 カウンセリングマインドと学校教育相談 講義 | ワークショップ | 昼食 | 研修5 総合討議 | 閉会式 | |

※西日本研修会も、ほぼ同じ内容です。

※日程等につきましては、都合により一部を変更することがありますので、その節はご了承下さい。

※閉会式にて修了証をお渡しいたします。

実施内容・講師

- 研修1. 講義「新しい学力観と評価のあり方および学校評価」
講師：山路 進（日本私学教育研究所主任研究員）
講師：山崎 吉朗（日本私学教育研究所専任研究員）
- 研修2. 講義「生徒指導の今日的課題 ―情報モラルとケータイ―」
講師：清水 秀樹〔日本私学教育研究所生徒指導研究会委員〕
〔向上高等学校・自修館中等教育学校前校長〕
講師：波多野 和彦（江戸川大学メディアコミュニケーション学部教授）
講師：奥野 雅和（京都文教中学・高等学校教諭）
- 研修3. 講義「事例に学ぶ学校危機管理」
講師：堀切 忠和（日本大学法学部准教授・弁護士）
- 研修4. 講義「カウンセリング・マインドと学校教育相談」
講師：川合 正（京北中学・高等学校校長）

◆参加申込方法

- ①. 参加申込書を、日本私学教育研究所へ郵送または、FAXでお送りください。

締切日 平成22年7月9日（金）

【送付先・問い合わせ先】 財団法人日本私学教育研究所 10年研修係

高山博通 E-mail takayama@shigaku.or.jp 横山嗣巳 E-mail yokoyama@shigaku.or.jp

〒102-0083 東京都千代田区麹町3-1-1 麹町311ビル8階

TEL 03-3222-1621 FAX 03-3222-1683

（5月下旬以後は 〒102-0073 東京都千代田区九段北4-3-8

市ヶ谷UNビル6階 電話FAXは変わらず）

- ・参加申込書は、一人1枚ご記入ください。複数のご参加の場合はコピーしてください。
- ・参加申込書及び実施案内等は、当研究所ホームページ(<http://www.shigaku.or.jp/>)よりダウンロードして利用することも可能です。
- ・参加申込書の記載事項については、本研修以外の目的で利用することはありません。

- ②. 参加確認書および参加費送金用振り込み用紙を、学校長あてにご送付いたしますので、参加費を日本私学教育研究所宛てに、送金（振り込み）してください。

1. 通い希望の方 参加費総額 20,000円

〔参加会費、昼食費2回分、教育懇談会費〕

2. 宿泊希望の方 参加費総額 35,000円

〔参加会費、昼食費2回分、教育懇談会費、宿泊費（2泊）、朝食2回、夕食1回〕

- ・指定払込票の「振替払込金受領証」をもって領収書に代えさせていただきます。
- ・領収証が必要な場合には、別途発行いたしますので、上記「10年研修係」までご連絡ください。
- ・研修会に不参加の場合、いったん納入された参加費用は、全額返金できないことがあります。また、返金の清算は研修会終了後となりますので、あらかじめご承知おきください。

◆宿泊について

OVTAに宿泊希望の方は、4ページの「参加申込書」の「2. 宿泊希望」に○をつけてください。
2泊分、原則としてシングルルームをご用意いたしますが、部屋割り等については、当方にご一任願います。

◆参加に際しての注意

1. 参加確認証 参加確認証は参加者本人が持参して、研修会当日受付にご提示ください。万一、お手元に届かない場合は、上記「10年研修係」に電話で連絡のうえ、当日その旨を受付にお申し出ください。
2. 持参品 筆記用具、洗面用具、個人用医薬品、健康保険証等（宿泊される方）
3. 来場方法 公共交通機関をご利用下さい。

◆当日の受付について

8月3日（火）、研修会会場で行います。案内の表示に従って12:00~12:50の間に受付にお越しください。
参加確認証をご提示いただき、資料・ネームプレート等をお渡します。ネームプレートは研修会終了時まで着用ください。

会場案内図

至東京 幕張本郷駅 JR総武線 幕張駅 至千葉
京成幕張駅 京成線
不二家 NTT GS 国道14号 至成田
幕張IC 京葉道路
昭和专业秀英中・高 放送大学 県立衛生短大
メディア教育開発センター
渋谷教育学園幕張中・高 県総合教育センター
国道357号 東関東自動車道 湾岸千葉IC
至東京 日本IBM カルブール 高度ポリテクセンター
運輸免許センター 幕張テクノガーデン アジア経済研究所
至東京 JR京葉線 海浜幕張駅 プレナ幕張 幕張メッセ 幕張海浜公園 至蘇我

OVTA オブタ
財団法人 海外職業訓練協会
道順案内図

〒261-0021
千葉県美浜区ひび野1丁目1番地
TEL:043-276-0211 (代表・フロント)

交通：
東京駅からJR京葉線快速乗車約30分
海浜幕張駅下車：北口から徒歩8分
秋葉原駅からJR総武線乗車約40分
幕張駅下車：南口から徒歩25分
羽田空港1階13番乗り場から
空港リムジンバス幕張方面行き乗車
海浜幕張駅バス停下車(バス約60分)

※一般の駐車場はありません。
必ず公共交通機関をご利用ください。

送付先FAX番号 03-3222-1683

平成22年度 私立学校10年経験者 中高校夏期研修会(東日本)
参加申込書

| | | | |
|---|---|----------------------------|---|
| 都道府県名 | 学校名 | | |
| 学校区分 | 2. 中学校 3. 高等学校 4. 中高併設校 5. 中等教育学校 ----- A. 男子校 B. 女子校 C. 共学校 (男女校含む) | | |
| 学校所在地 〒 | TEL ----- FAX ----- | | |
| ふりがな 参加者氏名 | (男 女) (年齢 歳) | 緊急連絡先(自宅・携帯電話番号等連絡が取れるところ) | |
| 職名 | 担当教科 | 校務分掌 (委員会) | |
| 宿泊・通いの別 | 1. 通い希望 2. 宿泊 (OVTA 2泊) 希望 | | |
| メールアドレス: 当研究所からの研修会案内等のメール配信希望の方は、メールアドレスをご記入ください。(携帯電話のメールは不可) | | | |
| 財団法人 日本私学教育研究所 御中 上記の通り申し込みます。 | | 平成 22 年 月 日 | |
| | | 学校長氏名 | Ⓜ |
| 【通信欄】 ----- ----- ----- ----- | | | |

● 参加費の送金について

- ・この申込書をお送りいただいた後、参加確認証に同封して指定払込票を送付いたしますので、指定払込票にて送金をお願いいたします。
- ・指定払込票の郵便振替払込金受領証を持って領収書にかえさせていただきます。

※太線枠内に必要事項を記入、○印をしてください。記入は一人につき一枚の申込書でお願いします。複数お申し込みの場合は、用紙をコピーしてご利用ください。FAX 又は郵送でお申し込みください。FAX の場合は送信後確認のお電話 (TEL 03-3222-1621 日本私学教育研究所 10年研修係宛) をお願いいたします。